

私のすすめるこの1冊

佐藤 克敏（発達障害学科 教授）

『UDL 学びのユニバーサルデザイン クラス全員の学びを変える授業アプローチ』

トレイシー・E・ホール、アン・マイヤー、デイビッド・H・ローズ（編）バーンズ亀山静子（訳）

ユニバーサルデザインという言葉聞いたことのある人は多いと思います。では、学びのユニバーサルデザインという言葉聞いたことがある人はどのくらいいるのでしょうか？学びのユニバーサルデザイン（Universal Design for Learning、以下UDL）は、アメリカのCASTが提案している多様なニーズの児童生徒に対応できるように工夫された、柔軟なアプローチであるということが出来ます。これは、クラスにいるそれぞれの児童生徒のニーズに合わせてるように、多様な方法を提供するという考えに基づいています。

多様な方法とは言っても、3つの原則が示されています。それは、「何」を学ぶか、「どう」学ぶか、「なぜ」学ぶかに沿った枠組みであり、それぞれ提示に関する多様な方法の提供、行動と表出に関する多様な方法の提供、取組みに関する多様な方法の提供として、整理されています。提示に関する多様な方法の提供は、児童生徒が必要な知識を手に入れ活用できるようにするための手立てです。例えば、情報の提示では、音声情報だけでなく、多様な感覚モダリティを用いて提供することや、文字の大きさやコントラストを変更可能にして提供することなどであったりします。行動と表出に関する多様な方法の提供は、児童生徒が方略的で目的に向かって学ぶことができるようになるための手立てです。例えば、言葉や文書だけでなく、絵やイラストで表現できるようにすることで

あったり、優先順位・順序・スケジュールを設定できるようにする手立てであったりします。取組みに関する多様な方法の提供は、児童生徒が目的を持ち、やる気を持って取り組むことに対する手立てです。例えば、本人の困難さのレベルに合わせた課題を提示すること、目標を具体化したり短期の目標に分割したりすること、予告やスケジュールなどを事前に見せることなどが含まれています。

加えて、UDLの目的は単に多様な方法を提供することにとどまるものではありません。多様な方法を提供することによって、学習リソースが豊富で知識が活用でき、方略的で目的に向けて学べ、目的を持ってやる気のある学習者を育てようという考えがあります。つまり、多様な方法を提供され経験することによって、児童生徒が自分に合った学び方に気づき、自ら工夫して学ぶことができるようになってほしいという考えが背景にあるといえます。

本書では、UDLの基本的な考え方と読み書きや、理科、算数・数学など教科に沿った実践例や例示が紹介されています。UDLの基本的な考え方を知った上で、なるほどと読むのではなく、学校の授業を想像しながら、これだったら日本でもやってそう、アレンジしたら日本でもできるんじゃないとか、もしくはもっとこんなことができるのでは？と考えながら読むことをお勧めしたいと思います。

学修相談カウンター

9月はお休みですが、10月に再開します！

学修相談カウンターで先輩に相談してみよう！京教の先輩が勉強や教育実習などのお悩みに対応してくれます。ぜひ気軽にお立ち寄りください♪

【場所】北館2階 ラーニングコモンズ

※対応可能な分野や時間、その他詳細については図書館ホームページ等をご確認ください。



☆☆図書館は、いつもみなさんの「まなび」を応援しています☆☆



QRコードからもチェックしてみてくださいね。



eBook（電子書籍）の試読について

以下の内容でeBook（電子書籍）が試し読みできます。図書館で購入していないタイトルでも中身を見ることができますので、この機会にぜひご利用ください。

EBSCO eBook (EBSCO)

2022年6月20日(月)～9月19日(月)

洋書を中心に約22万冊を閲覧できます。

館内のIPC端末の利用停止について

情報処理センター（IPC）のシステム更新に伴い、館内ラーニングコモンズおよびグローバルスクエアのIPC端末は以下の期間利用できませんのでご注意ください。

停止期間：8月16日(火)～9月30日(金)

リクエストと投票で話題の本を読もう

皆さんの投票で購入する本を決定するリクエスト企画です！リクエストや投票にぜひ参加してください！

8・9月の投票期間は

8月1日(月)～9月15日(木)

職場体験終了報告

8月22日(月)から23日(火)にかけて、附属特別支援学校から職場体験実習の生徒を1名受け入れました。みなさま、ご協力いただきありがとうございました。



令和3年度利用統計

図書館を、どんどん活用してくださいね！

サービス統計		R3年度	R2年度
入館者数		59,028人	49,951人
貸出冊数		20,710冊	17,041冊
うち学生への貸出		17,894冊	14,843冊
図書貸借	依頼	56件	193件
	受付	115件	104件
文献複写	依頼	345件	346件
	受付	388件	375件
複写枚数(学外・学内)		8,324枚	8,141枚
レファレンス(参考調査)		991件	905件

蔵書冊数	R3年度	R2年度
図書	460,944冊	462,617冊
うち開架図書	323,266冊	317,898冊
雑誌	6,688種	6,759種
新聞	13種	13種



有効期限の延長について

2022年9月末で本学を修了する予定の方（科目等履修生・研究生・特別聴講生を含む）は、貸出可能な有効期限が9月9日（金）までとなっているため、返却期限日も9月9日（金）になっています。資料を借りている方は、忘れずに返却してください。

ただし、9月10日（土）以降も研究を継続する場合に限り、有効期限を9月30日（金）まで延長することが可能です。カウンターにて手続きして下さい。なお、図書館への入館・閲覧については、手続き不要です。

（9月30日（金）まで利用可能）

夏季休業に伴う長期貸出について

学部生：7月27日（水）～9月27日（火）

院生・教職員：7月13日（水）～9月13日（火）

【返却期限日】10月11日（火）

※卒業・修了予定者は9月9日（金）まで

図書館システム更新について

8月30日・31日に図書館システムの更新を行いました。ご協力ありがとうございました。

9月以降も引き続き、図書館サービスをご利用ください。

雑誌の製本作業について

8月から10月中旬（予定）まで、南館1階・西館3階にある雑誌のうち、2020年～2021年に発行されたものを中心に、一部の巻号が製本作業のため利用できなくなります。

製本後はすべて西館3階（書庫）に並べますので、そちらをご利用ください。

※製本対象リストを図書館ホームページに掲載予定です。

臨時閲覧席

北館1階の企画展示室に臨時閲覧席を設置しています。

どんどん
ご利用ください。



企画展示室の利用について

展示にご興味ございましたら、利用について図書館事務室までお問い合わせください。

【過去開催された公開展示】

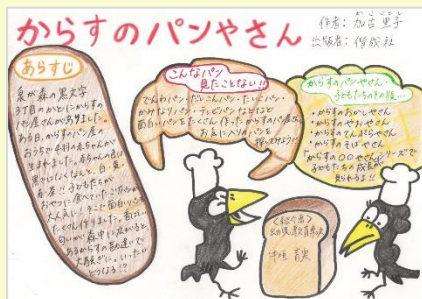
研究発表（e-Project）、写真展、作品展、美術展、ミニ博物館 など。どんどん活用してください。

児童書コーナー（南館1階）

※児童書コーナーにかわいいカードが飾られていますので、ぜひ見に来てください。

幼児教育科主催
えほんの moi

今月の絵本カード（学生作）



『からすのパンやさん』

作：加古里子 出版社：偕成社

教育資料館 まなびの森ミュージアム

【9月の開館日時】

5日（月）、12日（月）、19日（月・祝）、26日（月）
14:00～17:00

今月の逸品（8・9月）

『フズリナ化石』
（京都市左京区鞍馬山）

展示場所：図書館



教育資料館 まなびの森ミュージアム <https://www.kyokyo-u.ac.jp/museum/>

論のくちび理のむすび

今回の執筆者 **榎原 禎宏** (教育学科 教授)

ドイツの教職に見られる傍系からの参入—教職の専門性と教員資格の正統性—

榎原 禎宏・清水 久莉子

京都教育大学紀要 2022, No. 140, pp. 135-150
URI: <http://hdl.handle.net/20.500.12176/9684>

良質な教員を適正な規模で持続的に輩出することは、教員養成を担う大学等の重要な役割です。ところが、どれだけの教員数が将来必要になるか、また養成できるのかという教員の需要—供給の状況を見通すのは困難です。なぜなら、未来の児童・生徒数つまり子どもの出生数の推計は幅が大きく、くわえて最近の例では小学校の学級編制基準の改変といった、教育政策を予め想定することも不可能だからです。

このために、ある時期やある地域では教員過剰(有資格者に対して需要が少なすぎる状態)や、反対に教員不足(有資格者に対して需要が多すぎる状態)が生じます。教職志望のみなさんの中には、「教職に就きやすい」と教員不足を願う人がひょっとしているかもしれませんが、社会的にはそうではなく、需要と供給の均衡がおおむね保たれることが望ましいのです。

そして、教員の需要が供給を大きく上回る時に観察されるのが、正統なルート(正系)とは異なる傍系からの参入です。教員不足に対応するために、本来とは異なる例外的な方法で教員を確保しようとします。ここでは、謳われる教職像とその実際との緊張と葛藤、あるいは峻別の様子が投影されざるを得ません。教員が充足されている時期には問題になりにくい、教職の専門性の内実が問われることとなります。

この点で本論文は、教員不足にいま直面するドイツにおいて連邦制ゆえの多様性を含みつつも、大学を卒業しているものの教職課程を経っていない者や、別の学校種の教員資格をすでに持つ者への養成教育が基本であり、正系と同じく学術的養成と学校での準備勤務が必須となっていることを明らかにしました。それは、教職の専門性と教職資格の正統性を維持する方向、つまり傍系が正系に準じることを意味し、特別免許状や臨時免許状の制度、さらに免許主義の例外として免許外科目担任や特別非常勤講師の制度を運用する日本と、きわめて好対照です。教職は専門職であるという公教育の理念が教員不足という実態の前にいかに変わりうるのか、また両者の関係をどのように説明することで学校教育の公共性を担保しようとするのか、を考える手がかりになると思います。ぜひ一読ください。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 140号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」<https://ir.kyokyo-u.ac.jp/>に掲載されています。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2022年9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

※開館日程につきましては、変更となる場合がございますのでホームページをご確認ください。

2022年10月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

10/3 後期授業開始
10/22 大学院入試
(学外者利用不可)

●京都教育大学附属図書館ホームページ
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/library/>
(QRコード→)



京教図書館 News No.264 (2022年9月号)
発行日:2022年9月1日
編集発行:京都教育大学附属図書館
問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp

国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION